



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、2018年6月25日に第8期定時株主総会を下記のとおり開催いたしましたので、ご報告申し上げます。
第一生命グループは、本年度よりスタートさせた、新中期経営計画「CONNECT 2020」のもと、新たな成長ステージに踏み出してまいります。
株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年6月25日

第一生命ホールディングス株式会社
代表取締役社長

稲垣 精二

第8期定時株主総会のご報告

当日は映像により昨年度の事業内容を振り返るとともに、新中期経営計画「CONNECT 2020」についてスライドを用いて株主の皆さまへご説明いたしました。内容につきましては2018年6月29日以降当社HPに掲載予定です。

(URL : <http://www.dai-ichi-life-hd.com/investor/share/meeting/index.html>)

また、以下の5つの議案につきましては、すべて原案どおり承認可決されました。

- 第1号議案 剰余金の処分の件
- 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）10名選任の件
- 第3号議案 監査等委員である取締役5名選任の件
- 第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件
- 第5号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬等の設定の件

役員体制

本総会終了後開催された取締役会及び監査等委員会の決議により、当社の役員体制は次のとおりとなりました。

＜取締役（監査等委員である取締役を除く。）＞

代表取締役会長	渡 邊 光 一 郎
代表取締役社長	稲 垣 精 二
代表取締役 副会長執行役員	露 木 繁 夫
代表取締役 副社長執行役員	堤 悟
取締役専務執行役員	石 井 一 眞
取締役常務執行役員	武 富 正 夫
取締役	寺 本 秀 雄
取締役	社外 ジョージ・オルコット
取締役	社外 前 田 幸 一
取締役	社外 新任 井 上 由 里 子

＜監査等委員である取締役＞

取締役 (上席常勤監査等委員)	長 濱 守 信
取締役 (常勤監査等委員)	近 藤 総 一
取締役 (監査等委員)	社外 佐 藤 り え 子
取締役 (監査等委員)	社外 朱 殷 卿
取締役 (監査等委員)	社外 増 田 宏 一

新中期経営計画「CONNECT 2020」を スタートし、第一生命グループの持続的な 成長を実現します。

2013 2014 2015 2016 2017

Action **D**

D-Ambitious

2018 2019 2020

新中期経営計画

CONNECT 2020

安心の最高峰を、
地域へ、世界へ

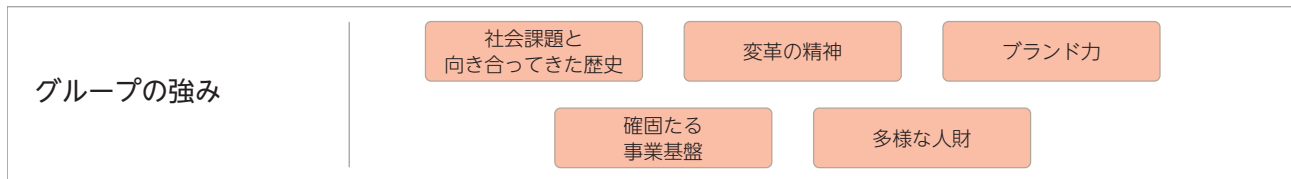
CONNECT 2020

- 変化の激しい時代の今こそ、お客さま・社会、多様なビジネスパートナーとの“CONNECT（つながり）”のあり方を磨き、人々のQOL[※]向上に貢献できる商品・サービス・チャネルを追求していく

- 競争の激しい時代の今こそ、グループ各社の“CONNECT（連帯・協働）”の力を高め、各社それぞれの成長と、独自のシナジー創出を、地域で、世界で実現していく

※QOL（Quality of Life）…物理的な豊かさや個々の身辺自立のみでなく、精神面を含めた生活全体の豊かさと自己実現を含めた概念

グループの成長に向けた構図



+



第一生命グループの成長

「CONNECT 2020」の詳細については当社HPに掲載しておりますのでそちらも併せてご覧下さい。
(URL : <http://www.dai-ichi-life-hd.com/about/group/strategy/index.html>)

グループの成長に向けた重点取組

「3つの成長エンジン」の強化

国内生命保険事業

- 健康等新たな価値を提供する商品・サービス
- チャンネルの強化・多様化

海外生命保険事業

- (アジア) 中核チャネル強化を通じた市場シェア拡大
- (米・豪) チャネルの多様化と新たな成長機会の追求

資産運用・アセットマネジメント事業

- 生命保険・アセットマネジメント事業間での独自シナジーの追求

■ 事業を通じた、地域社会が抱える課題の解決

強化を支える仕組み

イノベーションの創出

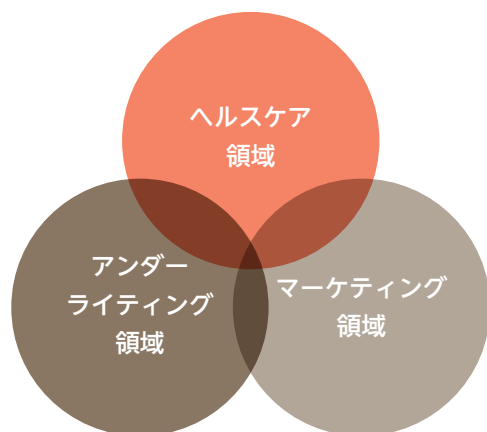
- InsTechにおける異業種パートナーとの連携強化

ERM (エンタープライズ・リスク・マネジメント) ダイバーシティ & インクルージョン

- グローバルでの人的連携・交流を加速



保険ビジネス(Insurance)とテクノロジー(Technology)の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する取組み



医療ビッグデータの解析

をもとに引受範囲の見直しを行ったことで、
年間約12,000件
が新たにご加入可能になりました。

スマートフォン向けアプリ「健康第一」

約83万^{※1}ダウンロード！

生命保険業界初！^{※2}5つの疾病リスクを同時にチェックする機能（疾病リスクチェック^{※3}）を全ての利用者に提供開始しました。

■ 新たな商品開発

第一生命



第一生命が保有する1,000万件を超えるご契約の情報（ビッグデータ）を詳細に分析することによって、所定の健康診断書等を提出するだけで保険料を割り引く生命保険業界初^{※4}の仕組みが実現しました。

ネオファースト生命



(株) 日本医療データセンターが保有する約160万人の健診データや診療報酬明細書(レセプト)等のビッグデータを活用し、分析を行うことにより、独自の健康年齢として算出し、保険料の計算に適用しております。

※1 2018年5月末時点

※2 2018年3月5日時点第一生命調べ

※3 疾病リスクチェックは、国立がん研究センター（がん、脳卒中、脳梗塞、心筋梗塞）、国立国際医療研究センター（糖尿病）のリスクチェックロジックに基づいて作成したものです。

※4 2018年2月時点第一生命調べ

※5 (株) 日本医療データセンターの登録商標です。ネオファースト生命で使用する健康年齢は、(株) 日本医療データセンターのデータに基づきネオファースト生命独自の方法により算出しているため、(株) 日本医療データセンターの健康年齢と算出基準が異なります。

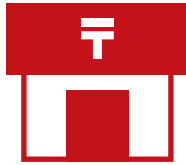
配当金領収証が同封されている株主さまへ

配当金のお受取りには、下記1～3の3つの方法があります。

現在、**1の方法をご利用の株主さまには、お受取り忘れがなく簡単な2または3の方法への変更をおすすめします。**

変更のお手続きに関しましては、お取引のある証券会社等に直接お問い合わせください。

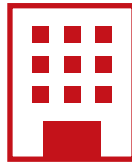
1 郵便局等でのお受け取り



配当金領収証方式

当社が郵送する「配当金領収証」を持参し、ゆうちょ銀行または郵便局で受け取る方法。*

2 証券口座でのお受け取り



株式数比例配分方式

各証券会社の保有株式数に応じて、証券口座で受け取る方法。

3 銀行口座等でのお受け取り



登録配当金受領口座方式

ご指定の金融機関口座で受け取る方法。

※ 払渡期間中（2018年6月26日～2018年7月31日）に同封の「第8期期末配当金領収証」を、ゆうちょ銀行または郵便局にお持ちの上、お受け取りください。

お受け取りになられていない過去の株主配当金のご請求

当社定款の定めにより、株主配当金のお受取り期間はお支払開始日から満5年となっております。お受け取りになられていない配当金がある場合、支払開始日から5年以内であれば、お受け取りいただくことができますので、**お早めにもずほ信託銀行株式会社へお問い合わせください**（お問い合わせ先については下記参照）。

株式に関するお手続き等のお問い合わせ先

	証券会社とのお取引がある場合	証券会社とのお取引がない場合
各種お手続き (住所変更、株主配当金受取方法の変更等)	お取引先の証券会社	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 専用フリーダイヤル 0120-282-324
マイナンバーのお届け		みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 マイナンバー専用フリーダイヤル 0120-84-0178
未払配当金のお受取り	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 専用フリーダイヤル 0120-282-324	